

海ノ口湊神社

Ra・Fl/Eq



Ver.1(2020/2/1)

災害伝承 DATA

所在地：長野県南佐久郡南牧村海ノ口
1144番地
緯度・経度：北緯 36 度 1 分 4.8 秒
東経 138 度 29 分 33.3 秒

伝承形式：社寺
種類 / 要因：岩層なだれ・深層崩壊
・洪水・湛水 / 地震

災害発生：888年（仁和4年）6月20日

建立時期：不明

指定等：なし

周辺地形：谷底平野



観光情報はこちら

言い伝え・伝説

ハケ岳大月川岩層なだれにより形成された天然ダムの決壊後、二次岩層なだれによる天然ダムが形成されました。その湖が存在していた、133年間に海ノ口と海尻の間を舟で渡っており、水路の安全祈願の場として湊神社が建立されました。

周辺案内

野辺山高原には、宇宙電波望遠鏡やJR最高地点など、高原の特色を生かした観光が多く点在し、直売所などでは取れたての高原野菜や搾りたての生乳を活かした乳製品等を御土産としてご利用いただいております。近年では天文学者が選ぶ「日本でいちばん綺麗な星空ベスト3 日本三選 星名所」に選ばれました。